

|   |          |     |
|---|----------|-----|
| 水 | アルコール希釈剤 | IPA |
| ○ | ○        | ×   |

# スチレンガード 高粘度品

## 1液型の水性保護塗料

FRPを使用した雌型作成時の離型剤が

### スチレンガード高粘度品

刷毛塗りタイプの完全水性離型剤です。

スチロール原型にFRPを施工する際のスチレンモノマーによる発泡スチロールの融解を防ぎ硬化後の離型を助けます。薄塗タイプですのでスチロール原型がなまりません。

### 製品特徴

- 水性1液型で取り扱いが容易です
- 薄膜で効果があるため原型がなまりません
- 離型剤として使用できます
- メス型をとる時にスチレンガード被膜がメス型に付いてもお湯で簡単に落とせます



### 荷姿

- スチレンガード高粘度品 : 15kgポリペール入り
- スチレンガード高粘度品 : 4kgポリ容器入り

# ご使用方法

顔料成分が沈殿することがあります。ご使用前によくかき混ぜてください。  
ご使用の場合は、水で0%～100%（本剤100gに対し、水0～100gの割合）  
希釈してご使用ください。

アルコール希釈剤で希釈すると乾燥時間が早くなります。また希釈量を多く  
して薄く塗る事で乾燥時間は更に早くなります。

塗布する際ピンホール等塗り残しが無い様気を付けてください。

ご使用後は、必ず密閉して5～35度以内で保管してください。

## 乾燥時間の目安

23度 湿度40パーセントで1時間30分～2時間

扇風機等で風を当てる事により乾燥を早めることができます。

※熱風による強制乾燥はしないで下さい。ピンホールの原因になります。

## 発泡スチロール原型 FRPメス型作成一例



発泡スチロール原型

※原型全体に液状パテを  
薄く塗布し、乾燥後研磨す  
ることにより更に滑らかな仕  
上がりになります。



→

スチレンガード高粘度品を塗布後、  
欠損部をタケパテSP-Mもしくは  
タケシール液状パテで補修。  
乾燥後、研磨しスチレンガード  
高粘度品2回目を塗布。

※一回目のスチレンガード高粘度  
品の代わりにタケシールSGサフを  
使用する事で時間を短縮できます。



→

FRPコーティング硬化後、  
発泡スチロール原型を  
FRPから抜き出します

## 発泡スチロール原型FRPコーティング例



発泡スチロール原型



→

欠損箇所をタケパテ  
SP-Mもしくは液状  
パテで補修、研磨  
後スチレンガード高  
粘度品を2回塗布



→

不飽和ポリエステル  
樹脂にてガラスマット  
を貼り付け



→

ガラス繊維の目を消  
すために液状パテを  
塗布。  
乾燥硬化後研磨。



→

関西ペイント社製  
レタンPGブラックを  
酢酸エチルで希釈  
して塗布